

BOSE

PROFESSIONAL

導入事例 - スポーツ施設 | オスカーシュハムン・ホッケー・アリーナ





アリーナ・オスカーシュハムンとビージェ・ホッケー・センターの設備更新

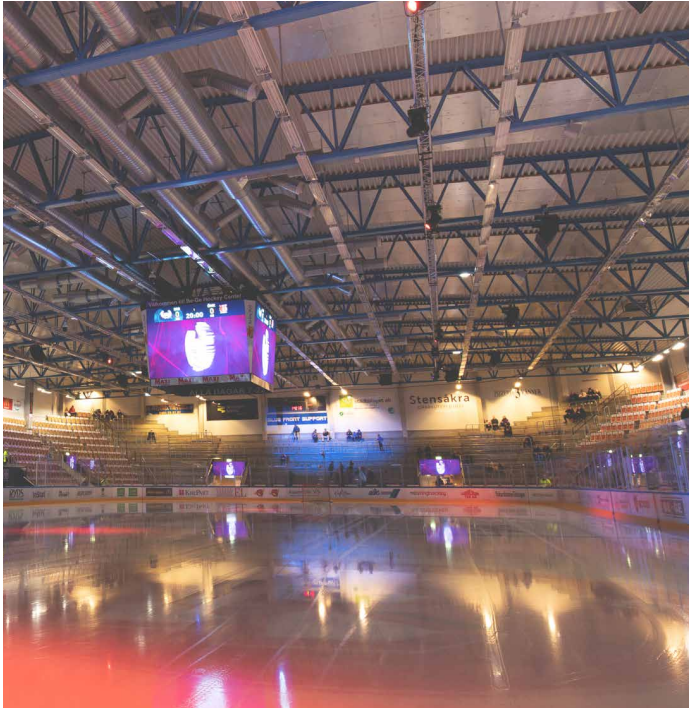
アリーナ・オスカーシュハムンとビージェ・ホッケー・センターをホームとするプロホッケークラブ、IK Oskarshamnは昨秋、スウェーデンホッケーリーグに昇格し、国内最高峰の舞台への進出を果たしました。これに伴い、アリーナは相応のPAシステムを必要としていました。Bose ProfessionalのパートナーであるSAC Nordic社は、この目標を念頭に置き、そのビジョンを実現すべくプロジェクトに当たりました。

ビージェ・ホッケー・センターは、複合スポーツ施設であるアリーナ・オスカーシュハムン内にあります。この施設には、アイスホール、ウォーターパークが併設されたスイミングプール、冬のシーズンには屋外のバンディアリーナとして使用される人工芝のサッカー場を備えています。

オスカーシュハムンのアイスホールは1974年に建造され、2004年の全面改修時にアリーナ・オスカーシュハムンが誕生しました。アリーナには1,692席の観客席があり、アイスホッケーの試合では、最大3,275人の観客を収容できます。新しく拡充されたアリーナの初シーズンには、ホッケーの試合の度に、平均450人超のペースで観客が増えていきました。また、2015年4月の初めには、IK Oskarshamnと、最大のテナントであるBe-Ge Groupとの間で業務提携契約が締結され、施設の名称をビージェ・ホッケー・センターに改名しました。

チームは躍進を続け、スウェーデンホッケーリーグへの昇格を確実にしていました。この時期は次のシーズンが始まる前で、最新のPAシステムの導入を含むアリーナの改装の頃合いでもありました。

Bose ProfessionalのパートナーであるSAC Nordic社は、10年以上前からアリーナで使用されていた当時のPAシステムを設置した企業で、高品質で信頼性の高いホッケーセンターの新しいオーディオソリューションの選定を依頼されました。



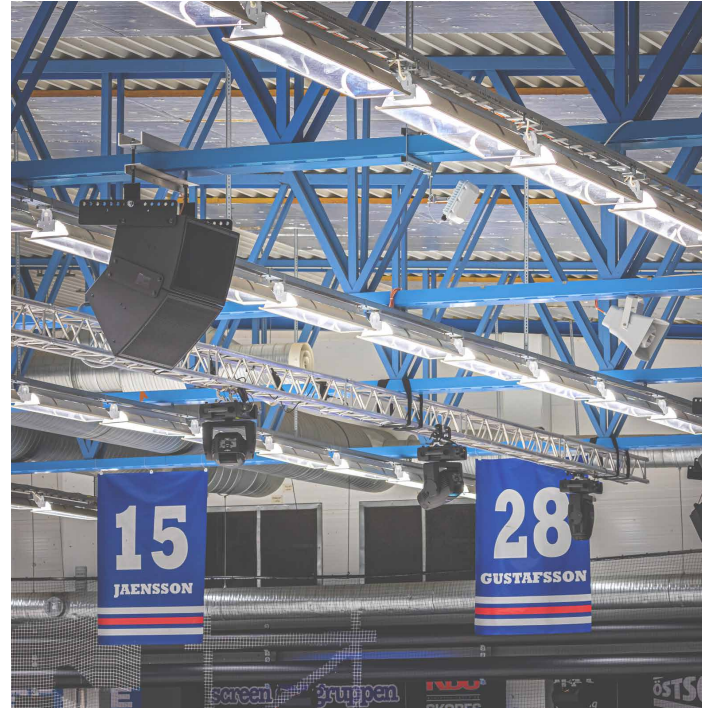
アリーナサウンドを次世代サウンドへと刷新

SAC Nordic社とスカンジナビアのBose Professionalチームが連携して、空間の音響と計算に基づいてモジュラーデザインを設計し、

2019年夏の直前に、2つのプランを提案しました。この理想的なソリューションを選定する過程では、Bose Auditorerが重要な役割を果たしました。Auditionerの可聴化機能により、アリーナの株主やオーナーが事前にPAシステムを体験することができたからです。提案された2つのオーディオオプションのうち、一方はBose LTスピーカーシリーズをベースにデザインされ、もう一方は新しいBose ArenaMatchスピーカーによるものでした。

最終的に、Bose DeltaQテクノロジーによる最高品質のオーディオ体験を提供する、ArenaMatchのソリューションに決定しました。アリーナ・オスカーシュハムのビージェ・ホッケー・センターは設置業者のELAJO社に依頼し、2019年8月に設置が完了しました。完成の際、最終的な音響調整とレポートはBose Professionalのフィールドエンジニアが担当しました。

現在、アリーナには合計14台のArenaMatchアレイが、2つのボックスのクラスターでそれぞれ設置されています。また、アリーナの短手方向には5台のArenaMatch Utility AMU208 loudspeakerが設置



され、VIPラウンジをカバーします。このソリューションは、ControlSpace ESP-1240ADサウンドプロセッサーに加え、7台のPowerMatch 8500Nパワーアンプと1台のPowerMatch 4500Nパワーアンプで構成されます。2台のControlSpace CC-64コントロールセンターでソリューション全体が管理されます。

プロフェッショナルチームにふさわしいプロフェッショナルサウンドシステム

IK Oskarshamnは、競技での成功にふさわしいPAシステムを手に入れることができ、Bose Professionalのソリューションがそのビジョンの実現に貢献しました。

「アリーナ・オスカーシュハムのビージェ・ホッケー・センターは、熱心な観客とその声援で知られています。私たちの目標は、アリーナ全体のサウンド体験でも高い評価を得ることです。新しいPAシステムは、スウェーデンホッケーリーグで最も熱心な観客を持つホッケーチームのアリーナとしての評判に貢献してくれています」と、オスカーシュハム市当局の施設管理者、オロフ・エリクソン氏は述べています。

ArenaMatchスピーカーソリューションにより、残響の問題や音の拡散などのロジカルな課題を克服することができました。



「プロジェクト全体の成果と、私たちが提供したボーズのオーディオソリューションにとっても満足しています。この施設でのプロジェクトは課題が多く、異なるセットアップを提示する際に音響面の課題や長い残響を考慮する必要がありましたが、このプロジェクトではそれらを完璧に解決することができました。ArenaMatchシステムで最も感心した点は、各アレイにわずか数台ずつのスピーカーで、広大なサウンドカバレッジを実現できたことです。また、各スピーカーの低音再生能力にも驚かされました」と、SAC Nordic社のヨハン・ビョーク氏は述べています。

システムのコンポーネント

ArenaMatch Utility AMU208スピーカー

PowerMatch PM8500Nパワーアンプ

PowerMatch PM4500Nパワーアンプ

ControlSpace ESP-1240ADエンジニアードサウンドプロセッサー

ControlSpace CC-64コントロールセンター



Bose Professionalは、劇場、芸術センター、礼拝施設、競技場、飲食店、学校、小売店舗、宿泊施設やオフィスビルなど、世界中の様々な市場に高品質なサウンドを提供しています。

プロオーディオ業界のお客様にとって、アンプやスピーカーが単なる製品以上のものであることを、私たちは知っています。私たちボーズ製品の先には、お客様のビジネスがあり、お客様の評判があり、暮らしがある。Bose Professionalの製品を購入することは、世界中のBose Professionalチームによる手厚いサポートを得ることと同意義です。ボーズは、製品の購入は、パートナーシップの始まりだと考えています。



PRO.BOSE.COM

© 2020 Bose Corporation. 07/2020